



志保大より

第299号

須恵町シニアクラブ連合会 令和7年9月発行



主な内容

	頁
● 若杉クラブ行事紹介	
(新旧役員研修旅行)	2～3
(春季一斉奉仕作業を行う)	3
(6月町議会を傍聴して)	3～4
(郡シ連グラウンドゴルフ大会)	4～6
(第22回粕屋地区交通安全大会)	7
(スナップで見る第2回高齢者学級)	8
● 地区クラブ紹介(山の神親和会)	8～9
● 会員のひろば	9～10
● 医療施設等紹介(青洲会クリニック)	11
● 会員訃報	12
● 編集後記、スナップで見る活動	12

表紙写真について

鳥 名：サメビタキ

撮影地：大分県由布市

メジロより一回り大きいくらいの鳥です。夏鳥として本州中部以北の山地に渡ってきます。九州では秋ごろに見かけるので私はてっきり冬鳥と思っていましたが、渡りの時期になると東南アジア方面に近い九州へ移動してくるのが真相のようです。

写真の鳥は、九重連山の山中で水浴びをしにやってきたところを撮ったものです。周囲には紅葉した落葉もあり、すっかり秋の気配です。

(写真・文：上杉和稔)

若杉クラブ諸行事紹介

若杉クラブでは、各種研修会の参加や健康づくり、生きがいづくりの活動を行っております。このコラムでは5月26日の郡シ連グラウンドゴルフ大会予選会以降の行事について順を追って紹介します。

湯布院・杵築

一泊二日の旅

研修部 白水 勝元

5月20日～21日の2日間で若杉クラブの新旧役員研修旅行が実施されました。

地域活性化センター前から出発、高速道路で一度休息をとり、次に慈恩の滝を見学しました。上段20m、下段10mと合わせて約30mの落差がある二段滝です。かなり水量が豊富で、以前は通ることができた滝の裏側は通ることがで



観光客で賑わう湯の坪街道



きなくなっていました。

慈恩の滝の前での記念写真



高原駅を出発するロープウェイ

湯布院に着きそこで昼食。その後、湯布院「湯の坪街道」を散策、金輪湖まで行きました。気温が高く日傘をさして歩きました。外国の人々、韓国語や英語などが飛び交い、日本人は1/5以下のものでした。次に、別府ロープウェイ大駐車場にある、九州焼酎館を訪問し、焼酎や清酒を思い思いに購入。試飲がなかったのは残念でした。希望者はロープウェイで山頂まで行きました。4月下旬から5月までミヤマキリシマが咲き乱れ、美しいところでした。



中野酒造さんの説明を聞くみなさん

本日の宿、城島高原ホテルへ到着。宴会は食事がとても美味しかったです。刺身は新鮮で、一切れが大きく食べがいがありました。また肉もA4ランクとおぼしきもので、柔らかくとてもジューシーでした。一部屋4名でしたが和室と洋室が別々にあり、ゆったりと二人ずつ分かれて寝ることができました。翌日は小雨模様の天気でした。まず杵築の中野酒造を訪問しました。ここは酒造りに全て地下水を使っているという説明があり、

たしかに自慢するだけあって、美味しい水でした。清酒などを十分に試飲し、ほろ酔いで次の杵築産業物産館でお買い物。

あいにくの雨の中、希望者の方が添乗員の岩崎さんの案内で、杵築の城下町の散策に出かけました。北台武家屋敷と商人の町をつなぐ酢屋の坂や上級武士の屋敷などを見学しました。



酢屋の坂で記念撮影

その後、大分ハローキティ空港で、キティちゃんの装飾や空港内を見学し、国東（くにさき）で昼食しました。そして2回の休息をはさみながら5時頃、須恵町へ帰

着しました。



空港ロビーのフोटスポット

春季一斉奉仕作業を行う

昭穂若鶴会 村瀬 英夫

令和七年六月七日土曜日の朝、何時ものように、四時五十分に目覚ましに起こされ、窓越しに外の様子を確認、雨でなければ締めて家を出るのが何時ものパターンです。

六時三十分からラジオに合わせ

て体操、今日は、春季一斉奉仕作業です。八時前に家を出て、空き缶・ゴミ等を拾いながら昭穂公民館へ急ぎます。八時三十分ごろには、参加者二十人前後の方が集まっていらつしやいます。皆さんで集めた空き缶・ゴミ等を分別して指定された場所に出して作業は終了となります。所要時間四十分くらいです。



空き缶・ゴミ等を拾いながら昭穂公民館
へ向かう会員の皆さん

コロナ禍以前の話になります。が、一斉奉仕作業後、防災グッズを持ち寄って話し合いをしました。これもコロナウィルス感染の拡大で、それどころじゃなくなり

ました。次回の秋季一斉奉仕作業では、是非とも多くの方に参加していただき、防災グッズの確認等が出来ればいいかなと思います。『そなえあれば患いなし』とも言います。災害と言え、二十年前、西方沖地震があり、震源に近い玄海島・能古島・志賀島等の沿岸地区は、大きな災害となりました。当時を思い出すだけでも身が震えます。

幸いと言いましようか、須恵町ではおおきな災害はなかったと思います。これから先何があるかわかりません。いざという時にそなえておきたいと思っています。

6月町議会を傍聴して

南米里山王クラブ女性部長

桑原 君代

令和7年度の若杉クラブ女性部の須恵町議会一般質問の傍聴が6

(次頁に続く)

月9日午前10時より開催されました。

参加者は、女性部から12名、男性会員と一般の方をあわせて20名ほどでした。10時の時報と同時に、議長より本日の議事日程が報告され、一般質問が通告順にはじまりました。

通告は、全部で6名が質問に立ち、質問事項は6項目ありました。

- ① これからの学校の在り方は、
 - ② カスハラの実状と対策は、
 - ③ 高齢者の見守り対策は、
 - ④ 物価高騰への対応は、
 - ⑤ 聴覚機能のフレイル予防を、
 - ⑥ 蚤の湯の減免処置と利便性は、
- という質問が出され、これらの質問に対して担当課長・町長が的確に分かりやすく答弁されていました。

特に、高齢者の見守り対策の件では民生委員の負担が、とても大きい現状です。その中でシニアクラブはとても大きな力を発揮しています。会員を増やすことで、外に出る機会を作り、情報を共有することが大事です。民生委員の仕



6月町議会一般質問を傍聴する女性部の皆さん（議会事務局提供）

事の軽減にもつながります。との話もありました。参加した単位クラブ女性部長の皆さんの感想は次の通りです。

- ・ 町長より若杉クラブについて、とても良い評価を頂き嬉しく思いました。
- ・ 教員の数が少ない状況、ストレスの大きい仕事である事を知りました。
- ・ 色々なハラスメントがありますが、人としての質が問われると思われました。役場の職員の対応が悪かった事があったということの説明がありました。

- ・ 数年前の様に、金券を町民に配って欲しい。（お米対策とか）
- ・ 福祉課長の受け答えが力強く、とつても良かったです。
- ・ 一時期「お客様は神様です」という言葉がはまりました。それは、お客様を選べる商業ベースの話です。しかし、役場は、最終的に住民の方と接する窓口です。お客様は選べない、究極のサービス業です。その中で、いかに気持ち良く帰って頂くかが窓口の役割です。お客様は選べません。（カスハラのお話の中で印象に残りました。）

糟屋郡シニアクラブ連合会 グラウンドゴルフ大会

若杉クラブが団体戦二位！

若杉クラブ健康推進部会

赤星 明吉

（次頁に続く）



まつお内科クリニック

循環器内科・リハビリテーション科

☎ 410-2220

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	●	●	●	●	●	★
14:00~18:00	●	●	／	●	●	／

★…9:00~13:00まで ※受付終了は30分前です

休診日

日曜日・祝日

お問い合わせは診療時間内にお願い致します

内科・小児科・循環器科・消化器科・呼吸器科

千鳥橋病院附属

須 恵 診 療 所

所長 岩 下 早 苗

須恵町大字新原232-1（JR新原駅前）

☎ 934-0011

FAX 934-0014



開会式の須恵町の選手のみなさん



団体3位の表彰を受ける小山田茂さん

当初予定の6月10日（火）が、悪天候のため6月17日（火）に延期され開催されました。前日まで降り続いた雨が嘘のように当日は晴天に恵まれ素晴らしい大会になりました。

若杉クラブ選手団26人は、須恵町役場駐車場を8時に貸切バスで出発、会場の篠栗町総合運動公園（カブトの森）に午前8時30分に到着。指定されたテント内で開会式まで待機しました。

午前9時30分から開会行事が行

われ、来賓の三浦篠栗町長、城戸篠栗町社会福祉協議会会長から激励の挨拶を頂きました。引き続き篠栗町体育部長の競技上の諸注意があり、選手は所定のコースに分かれ競技を始めました。

この日は危険な暑さが予想されましたが、会場のカブトの森公園に涼しい風が吹いたこと、そして、ラウンド毎に10分間の休憩を取るなどの対策がとられたため、何事もなく無事に終わりました。

競技終了後、審査確認集計作業が行われ、その後に表彰式が行われました。団体・個人の受賞は次のとおりです。

■団体の部

（点数は順位15位迄の得点です）

- 一位 志免町 点数 49点
- 二位 宇美町 点数 23点
- 三位 須恵町 点数 16点

■個人の部

（数字は実打数、同打数の場合は2打数が多い方を上位、これも同じの場合は生年月日が早い方が上位となります）

- | | | | | |
|-----|-----|----|----|------|
| 一位 | 中島 | 礼男 | 47 | （志免） |
| 二位 | 三苦 | 敏雄 | 51 | （志免） |
| 三位 | 只松 | 澄子 | 52 | （久山） |
| 四位 | 猪谷 | 敏行 | 53 | （志免） |
| 五位 | 池田 | 好博 | 54 | （宇美） |
| 六位 | 田村 | 久男 | 54 | （久山） |
| 七位 | 天野 | 博之 | 55 | （篠栗） |
| 八位 | 生田 | 倉松 | 56 | （志免） |
| 九位 | 小山田 | 茂 | 57 | （須恵） |
| 十位 | 成吉 | 徳美 | 57 | （篠栗） |
| 十一位 | 中野 | 清二 | 58 | （須恵） |
| 十二位 | 進藤 | 優 | 58 | （新宮） |

（次頁に続く）



医療法人

岡 医院

内 科 小児科 院 長 岡 泰 正

〒811-2114 福岡県粕屋郡須恵町上須恵 787-1

TEL (092) 932-0458



医療法人 須恵中央眼科

粕屋郡須恵町大字旅石 58-3

TEL 092-609-9666

受付時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
14:00~17:30	○	○	△	○	○	—

△水曜日の午後は手術日となっております。

土曜日は12:00まで診療

休診：日曜・祝日

HP: suetyuouganka.net



グラウンドゴルフ大会の会場（篠栗町総合運動公園）

みなさんのショット写真

グラウンドゴルフ大会の選手の皆さんの「ショット」の写真です。撮影不足で、全員の写真を掲載出来ませんでした。お許しください。

十三位	古賀 一郎	58	（須恵）
十四位	田中 力矢	58	（宇美）
十五位	堀内 節生	59	（須恵）



介護のことなど お気軽に相談ください

〔特別養護老人ホーム 恵昭園〕

〔アネックス 恵昭園〕

上須恵 112-3 須恵町コミュニティバス「平原池前」下車

☎933-1600

〔老人保健施設 若杉の里〕

上須恵 112-79 須恵町コミュニティバス「佐谷川原」下車

☎933-1630

「さりげなく喜び」「さりげなく温もり」「さりげなく幸せ」を
たしかに感じることができる生活を支援します



社会福祉法人 恵徳会

内科・リハビリテーション・療養型病床群179床

医療法人 成雅会 **泰平病院** 院長 堤 康雅

福岡県粕屋郡須恵町大字新原 14-7

☎ (092) 932-5881 FAX (092) 934-0045

介護老人保健施設 永寿苑

☎ (092) 933-5335

認知症高齢者グループホーム 陽だまりの丘

☎ (092) 957-9595

小規模多機能ホーム めくもりの里

☎ (092) 957-6080

＝関連施設＝

配食サービス事業 暖らん便泰平

☎ (092) 933-2790

介護付有料老人ホーム よかよかの郷

☎ (092) 957-0230

第22回粕屋地区

交通安全大会

若杉クラブ副会長

駒山 悦章

令和7年7月9日（水）に第22回粕屋地区交通安全大会が、志免町総合福祉施設シーメイトのシーメイトホールで行われました。大会には、粕屋地区の老人クラブと交通安全指導員が参加し、若杉クラブからは、役員、単位クラブ会長、女性部から18名が参加しました。

- 大会のスローガンは
- ① 自転車の安全利用の推進。
 - ② 飲酒運転の撲滅
 - ③ 横断歩道マナーアップの推進
 - ④ 子供と高齢者の交通事故防止です。

大会は、開会のあと、交通事故犠牲者に対する黙祷を行い、続いて交通安全協会会長、粕谷警察署長、志免町長の挨拶の後、各町の交通安全功労者の表彰が行われました。



挨拶をされる粕屋地区交通安全協会会長

続いて、志免町シニアクラブ連合会会長の交通安全宣言があり、休憩に。

休憩後、福岡県交通安全協会の交通安全寸劇があり、高齢者交通安全に関して、横断歩道を渡る場合は、斜めに渡ると時間がかかり、危険であること。また、夜間に道路を歩くときには、運転者から見えやすいような服装や、光るものを身に着けること等、わかりやすく演じていました。

短い休憩をはさんで、粕屋警察生活安全課の、ニセ電話詐欺被害防止の寸劇がありました。この寸劇は、若杉クラブの第1回高齢者



福岡県警察音楽隊の演奏



福岡県交通安全協会の皆さんの交通安全の寸劇

学級の寸劇と同じものでした。最後に、福岡県警察音楽隊による、演奏がありました。少人数の構成でしたが、高校野球の応援によく使われる曲や懐かしい曲の演奏に、会場は大盛り上がりでした。

前川泌尿器科腎臓内科

〒811-2244 粕屋郡志免町志免中央3-6-22

☎092-410-6728

診療時間（日・祝休診）

時 間	月	火	水	木	金	土
午前9～12時	●	●	●	●	●	●
午後2時～6時	●	●	／	●	●	／

月・火・木・金…最終受付17:30 水・土…最終受付11:30
（お問い合わせ、ご予約は受付時間内にお電話ください）

日本医療機能評価機構認定病院

医療法人社団正信会 水戸病院

TEL092-935-3755

内科(呼吸器・循環器・消化器・肝臓・糖尿病・脂質代謝・内分泌・神経・老年) 小児科、アレルギー科、リハビリテーション科、臨床検査科、禁煙外来、物忘れ外来、各種検診(生活習慣病・胃がん・大腸がん・肺がん・肝臓がん・骨粗しょう症)、各種指導/相談

介護老人保健施設 ニューライフ須恵 ☎ 937-1055
あすなろ訪問看護・ヘルパーステーション ☎ 936-9653
居宅介護支援事業所 ケアワイド21 ☎ 957-3321
須恵町在宅介護支援センター ☎ 937-0255
住宅型有料老人ホーム コンフォート須恵 ☎ 935-3850
コンフォート須恵デイサービスセンター ☎ 935-3850



受付担当の女性部の皆さんと
受付を済まされる参加者の皆さん



会場のアザレヤホールの客席の様子

スナップで見る 第二回高齢者学級

地区クラブ紹介

山の神新和会 中嶋三記夫

新和会の現在の活動状況を紹介
させていただきます。

毎月、通常の役員会を、第一土
曜日に開いています。

諸行事は、まず、お目出たい新
年会です。参加者は大体、二十五
名前後でしょうか。高齢化で少し
ずつ参加者が減ってきています
が、それでも普段顔を見せない人
が来てくれると、本当にうれしく
なります。

食事には役員一同、気を使いま
すが、時には弁当だけではなく、
手作りの料理を出すようにしてい
ます。

三月の総会も同じような感じで
す、総会を滞りなく終えると食
事、そしてカラオケ大会です。時
として永遠に続くのでは？と思
う程、ノリノリの時がありますが、
ここのところ少し遠慮されている
気がしています。皆さん、がん

ばってください。

年三回の廃品回収にも、しっか
りががんばっています。但し、事故
が心配で元氣な役員数人で回収に
当たっています。売上はわずかで
も、町からの助成金は本当にたす
かります。同じく、年三回の高
齢者学級の参加者も、少しずつ減っ
てきています。

新規加入にも力をいれています
が、六十代、七十代の人達は、ま
だ働いている人が多く、なかなか
入ってくれません。しかし、ふと
少し若い人に声をかけてみよう
と、六十歳までには数年ある方に
声をかけました。すると、三回
目に“入ります”と約束してくれ
たのです。本当にうれしかったで
す。（しかし、それまで生きてい
るかな）

年二回の旅行も、皆さん楽し
みにしてくれています。しかし、秋
の一泊旅行はたえられない、との
声で今年から秋も日帰りにしまし
た。但し「まだ一泊したい」とい
う人もいますので、三年に一回は
(次頁に続く)

太田整形外科

整形外科・リハビリテーション科・リウマチ科

須恵町役場ソバ
(アザレアホール横)

☎ 932-8877



株式会社 **かすや 葬祭部**

福岡県粕屋郡粕屋町大字大隈1229番地
TEL (092) 938-2868 (24時間) FAX (092) 938-0811

やすらぎ会館

かすや斎場 粕屋郡粕屋町大字戸原325-2 TEL (092) 931-3533
すえ斎場 粕屋郡須恵町大字旅石20-1 TEL (092) 937-4311
こが斎場 古賀市川原1542-2 TEL (092) 944-6511

24時間営業・年中無休でご奉仕させていただきます。

お問い合わせ (かすや葬祭)

ナクハナイチレイ
フリーダイヤル **0120-798710**

実施してもいいかな、とおもっています。



山の新和会 会員旅行記念写真

昨年は、十月に初めてフルートの先生による音楽会を開きました。皆さん楽しんでいただきました。今後時々開いていきたいです。以上、新和会の活動報告でした。



会員のひろば

会員増強運動

南米里山王クラブ会長

長澤 忠賢

令和7年度、南米里山王クラブは、会員数36名です。私が入会した当時は48名でしたが、逝去者・退会者の方がおり、会員が減少しました。私は令和4年に入会し、

今年で4年目になります。前会長さんから会長席を譲り受け2年半になるうとしています。世間知らずの私は頼まれるままに会長の大変さを知らずに大役を引き受けてしまい。今ではあの時、断つておけばと反省然りです。また、山王クラブは平均年齢83歳のシニア層です。役員5名で毎月の行事を頑張つてこなしています。若杉クラブ会長の言葉に「会員一人ひとりが勧誘の担い手・勧誘から始めよう！単位クラブをPRしよう！」を合言葉に取り組んでいこうでし

た。その言葉に報いるよう頑張つて取り組んでいます。新規加入者3名の方に入会していただきましたが、逝去者・退会者5名で増員にはつながらなかったのが残念です。我がクラブでは、会員増強運動の一環として会員増強のチラシを作成し、各組（一組七組）の組長さんをお願いして回覧して頂きました。成果はまだですが、会員増に役員一眼となり取り組みたいと思っています。

私の伯母さん

西原若草会 平島 誠一

令和5年頃から伯母の病院の送り迎えをしています。この人は私の父親の11人兄妹の末っ子です。今年で91歳になり、私とは15歳ちがいです。腰は目一杯曲がつて、膝も昔のバイク事故のせいで押し車がかかせません。

車イス生活ではないから普通の車で、クリニックに連れていけるし、スーパーでも買物できて

（次頁に続く）

財団法人日本医療機能評価機構
長期療養病院認定医療機関

医療法人 みなみ

粕屋南病院

●内科 ●腎臓内科 ●人工透析内科 ●循環器内科 ●消化器内科
●糖尿病・代謝内科 ●リハビリテーション科 ●歯科

□みなみ介護支援センター
□粕屋南訪問看護ステーション
福岡県粕屋郡宇美町神武原
6丁目2番7号
TEL (092) 933-7171(代)



上須恵、一番田、城山経由の
巡回バスを運行しています。

ご入院等のご相談は
フリーダイヤル
0120-862-373

受付時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●
14:00~17:30	●	●	手術	●	●	／

休診・・・日曜・祝祭日



田原眼科

粕屋郡志免町志免2丁目2番33号
TEL (092) 935-0112

います。

今は須恵町須恵で一人暮らしです。頭はシャンとしていて、おしゃべり好きな伯母は家の中でつまづいて倒れる事もあるようです。仕方ないことですが。

次回の免許更新で77歳に。回りにも大勢の高齢者が運転を続けているようです。わき見とスピードには要注意です。そのはずでしたが最近自損事故を起こして、3月の車検に続き出費が重なることになりました。この先まだ車は必要です。伯母のクリニック通いは入院でもない限り終わりそうにありません。

気長に付き合ってあげることにしてしましよう。

朝倉3連水車見学

旭ヶ丘旭寿会 松本 譲

6月17日に、朝倉3連水車が回り始めたこととニュースで見ました。今年は、5年ごとの作り替えを終えて、新しくなった水車が回っているとのことでしたので、早速、

見学に行ってきました。昔から興味があつたので、この水車について調べてみました。

三連水車が設置されている堀川用水路は、筑後川右岸の福岡県朝倉市にある農業用の用水路で、旧朝倉町及び甘木市にある計664haの水田を潤しています。水路は、江戸時代前期、寛文2年(3年の大干ばつによる飢饉が契機となり、寛文3年に着工され、翌年に竣工しています。作物が取れない状態にあつた旧朝倉町一帯は、この堀川用水路の建設により、穀倉地帯に変貌しました。

堀川用水路の現在の取水口は朝倉市山田にある山田堰(やまだぜき)です。この堰は、筑後川の川幅を広い面積の石畳で斜めにせき止めた「傾斜堰床式石張堰」で、筑後川の水を堀川用水路に、大量に導流させるための築造物です。この堰の工法はペシャワール会によつてアフガニスタンの復興支援の灌漑用水モデルとして活用されています。当初の取水口は土砂の堆積等が発生したため、現在は、

山田堰の隣にある筑後川右岸の岩盤に長さ20mで3m角の断面を持つトンネルの切貫水門(きりぬきすいもん)を用いています。



新調された朝倉三連水車

筑後川の水を堀川用水路に取水したので、用水路の水面より高い北側の土地も水田にしたいとの思いから、およそ230年前自動回転式の重連水車が設置されました。この水車のおかげで、高い土地へ水を送ることが出来ました。堀川用水路には、日本最古の実動

する水車として、また夏の風物詩として、全国的にも有名な「朝倉の揚水車群」として、平成2年に「堀川用水路」と共に国の史跡に指定され、これら施設は平成26年9月には、国際かんがい排水委員会(IGR)の認定制度「かんがい施設遺産」に選ばれています。堀川用水路には、「3連水車」1基と「2連水車」2基が稼働しています。



医療法人 シルキーライフ

つつみ歯科医院

Promotion Team for your Health & Smile

- ・むし歯治療・予防歯科・小児歯科・歯周病治療
- ・インプラント・矯正歯科・セレクト治療・審美的な治療
- ・ホワイトニング・義歯(入れ歯)・口腔外科・歯の移植

【平日】9:30~13:00/15:00~19:00

【土曜】9:00~12:30 【日祝】休診

当院は予約制となっております。

☎092-933-5952

〒811-2113 福岡県糟屋郡須恵町須恵字古宮769番3

医療施設等紹介

社会医療法人青洲会

青洲会クリニック

院長 牟田 直

いつも地域の皆様に温かく支えていただき、心より御礼申し上げます。私たちは当院スローガンでもあります「人と地域をもっと笑顔に」という想いを胸に、安心して暮らし続けられる医療と介護の提供に努めています。

本日は、青洲会クリニックの医療、介護部門の紹介をさせていただきます。当院では「総合診療科」「内科」「腎臓内科」「泌尿器科」「呼吸器内科」「消化器内科」「外科」「整形外科」「脊椎整形外科」「訪問診療」など診療所としては非常に幅広い診療科を備えている事業所となっております。加えて糟屋郡粕屋町にあります当院の関連急性期病院である「福岡青洲会病院」とも連携しております。近年高齢化

の影響によりニーズが高くなっているのが訪問診療です。通院が困難で自宅での療養を望まれる方に対し、医師・看護師が定期的に訪問し、計画的な診療を行っています。訪問看護ステーションやケアマネジャーと密に連携しながら、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる支援を続けています。また当院は、「かかりつけ医」の登録を開始いたしました。

「かかりつけ医」とは、風邪などの病気や体の不調を感じた際に受診したり、自分の健康について相談したりする決まった医療機関（医師）のことです。健康に関することをなんでも相談できる上、必要な時には専門医、専門医療機関を紹介してくれる、身近で頼りになる医師のことです。

皆様にとって、身近にいて頼りになる「かかりつけ医」をもつことは、ご自身が健康を維持・増進するためにも大切なことです。青洲会クリニックは、地域に密着して、子どもから大人まで世代を問わず、人々の健康を支え、皆様が

住み慣れた場所で少しでも長く生活できるように在宅医療を推進してまいります。



青洲会クリニックの全景
(糟屋郡志免町志免)



看護小規模多機能型居宅介護
『青洲のあかり』

介護部門では「居宅介護支援事業所」「訪問看護ステーション」「訪問リハビリテーション」「通所リハビリテーション」「デイサービスセンター」「看護小規

模多機能型居宅介護 青洲のあかり」を展開し、医療・看護・リハビリ・介護が連携しながら在宅生活を支えています。「青洲のあかり」では、デイサービス、宿泊、訪問介護、訪問看護を同じスタッフが担当し、ご利用者様・ご家族様の安心に繋がるきめ細やかなケアを行っています。

これからも地域の皆様が安心して暮らせる地域づくりに貢献できるよう、職員一同努めてまいります。



社会医療法人 青洲会
青洲会クリニック

診療科

内科 外科 整形外科 泌尿器科
腎臓内科（人工透析）リハビリ科

企業健診 個人健診 日帰りドック

訪問診療 訪問看護 訪問リハビリ

看護小規模多機能型居宅介護「青洲のあかり」
居宅介護支援事業所「ケアサポートS」
青洲会クリニック 通所リハビリ
青洲会クリニック デイサービスセンター 併設

住所：糟屋郡志免町志免4丁目1-7 TEL：092-937-0422

会 員 計 報

謹んでご冥福を

お祈り申し上げます

須 恵 吉 松 哲 一 様 90 歳
令和 7 年 6 月 7 日

須 恵 本 村 久 美 子 様 84 歳
令和 7 年 6 月 10 日

恵 西 尾 方 一 彦 様 88 歳
令和 7 年 6 月 23 日

編 集 後 記

老倶たよりには、「会員の広場」のコーナーがあります。このコーナーは、会員の皆様の投稿で成り立っています。広報担当としてましては、皆さんに原稿を書いて頂ければありがたいなと思っています。何を書いたらいいかわからないというご意見もよくお聞きします。そこで、こんなことを書いて頂ければ、と思うことを書いてみます。思いついたとき、メモに書き留めていただき、投稿につ

なげていただければありがたいです。お待ちしております。

①自分の趣味・旅行・興味のあることなどを皆さんに紹介。

②サークルの一員として活動をしていた時、楽しかった事や、感動したこと。

③地域の行事に参加していた時、その楽しさ、新しい発見、我慢できたこと。

④地域の行事のスタッフとして参加した時、忙しかった1日を具体的に。

⑤グループ・サークルの発足のきっかけ、練習のプログラム、ステージに立った時の感想など。

松本

広報紙 老倶たより 第二百九十九号
発行日 令和七年九月二日
発行所 須恵町シニアクラブ連合会
須恵町上須恵一六七一三
須恵町社会福祉センター内
TEL〇九二(九三三)二二六〇
発行人 藤 英寿
編集 広報部会 印刷所 大道印刷

スナップでみる活動のあれこれ(新旧役員研修旅行)



酒蔵の中で説明を聞く皆さん(中野酒造)



慈恩の滝



到着ロビー前のサンリオキャラクター達
(大分ハローキティ空港)



上級武士「大原邸」前で記念撮影
(杵築城下町)